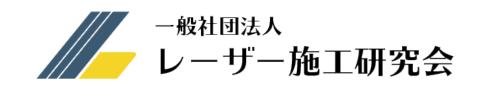
PRESS RELEASE

報道関係者各位



2021/9/6 一般社団法人 レーザー施工研究会

高出力レーザー機器の取扱いに関する 屋外レーザー工事の安全ガイドラインが完成!

屋外レーザー工事会員組織である一般社団法人レーザー施工研究会(代表:三島徹也会長) は、 工事発注者・元請業者・施工業者に向けて、屋外工事において高出力レーザー機器を安全に運用 するための安全ガイドラインを安全部会で案を策定し、7月16日に開催された定期総会の承認を 経て発行致しました。

安全ガイドライン完成までの経緯

老朽化したインフラ構造物のさびや塗膜などの付着物をレーザーによって除去する技術は、廃棄物や粉塵・騒音を極少(小)化できるため、環境・作業者への負担の少ないメンテナンス技術の一つとして、近年、非常に注目されています。その一方で、高出力レーザー機器を屋外工事に活用するにあたっては、課題もあり本格的な実用化には至っておりませんでした。



高出力のレーザー光線は、目の障害や皮膚の火傷の可能性があり、他の作業も並行して行われる工事現場においては、**作業者及び周辺環境への安全確保**が本技術を実用化し、広く普及していく上での課題でした。

そこで一般社団法人レーザー施工研究会(以下、「当研究会」)では、**清水尚憲氏**(独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所 建設安全研究グループ 部長)を部会長とし、安全衛生とレーザーの専門家3名と会員企業22社で構成した安全部会において、2年にわたり工事現場で起こりうる様々な問題点や課題を整理し、屋外レーザー工事機器を安全に運用する方法について検討を重ね、今回の策定に至りました。

この安全ガイドラインは、当研究会会員の皆様へは無償で配布いたします。非会員の方には有料で提供させていただきます。詳細は当研究会ホームページ(https://www.laser-seko.org/)よりお問合せ下さい。

当研究会では安全ガイドラインの策定を受け、**資格講習試験を本年10月より開始**いたします。 12月には、施工時の安全およびレーザー機器の取り扱い技能を有する『レーザー照射処理施工士』と 屋外レーザー工事を適正に実施するための施工計画を立案し、安全管理および品質管理を遂行する能力を有 する『レーザー照射処理管理技士』が誕生します。

<一般社団法人レーザー施工研究会>

所在地:静岡県富士市青島町39

設立:2019年4月1日

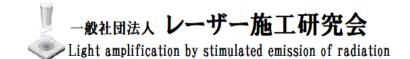
会員数:88社(2021年7月現在)

当研究会ではインフラ等構造物の維持技術としてレーザーを用いた施工技術の普及発展に関する活動を行い、社会インフラの維持規模に 寄与することを目的とし、レーザー施工に関する安全ガイドラインの策定、人材育成、研究事業、普及啓発活動を行います。

一般社団法人レーザー施工研究会 担当:柴田

〒417-0047 静岡県富士市青島町39 info@laser-seko.org / 03-6452-9515 (取材依頼・画像テキストなどご要望はコチラまで連絡ください。)

報道関係各



リリース先:レーザー施工研究会より国土交通省記者会及び建設専門紙記者会 トヨコー(株)より浜松経済記者クラブへ資料配布

PRESS RELEASE

2019/5/23

世界基準への挑戦!

安全ガイドライン策定を行うレーザー施工研究会第1回社員総会開催







一般社団法人レーザー施工研究会は、2019年5月21日に**第1回社員 総会をホテルラングウッドで開催**し、**100名を超える方々に出席**いた だきました。

総会では、2019年度の事業計画・理事選任などが承認され、会長に前田建設工業(株) 執行役員 ICI総合センター長 **三島徹也氏**、副会長に(株)トヨコー代表取締役社長 **豊澤一晃氏**が就任しました。

また、専門家理事として、法政大学 大学院 デザイン工学研究科 客員教授 森猛氏、九州大学 工学研究院 社会基盤部門 准教授 貝沼重信氏、日本大学 生産工学部 建築工学科 准教授 永井香織氏、福山大学工学部 スマートシステム学科 准教授 関田隆一氏、光産業創成大学院大学 光エネルギー分野 教授 藤田和久氏、独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所 機械システム安全研究 グループ 統括研究員 清水尚憲氏の6名、理事として第一カッター興業株式会社 代表取締役社長 **山本直 之氏**の2名が選任されました。

レーザー施工研究会では、インフラ等構造物の維持技術として レーザーを用いた施工技術の普及発展に関する活動を行い、社会イ ンフラの維持規模に寄与することを目的としています。今後、レー ザー施工に関する安全ガイドラインの策定、人材育成、研究事業、 普及啓発活動を行ってきます。総会では副会長の豊澤氏が、「この 研究会で策定したレーザー施工に関する安全ガイドラインを世界基 準にすることを目指したい」と述べました。

国立研究開発法人土木研究所西川和廣理事長により、「道路橋の長寿命化・レーザー 施工への期待」についての記念講演 も行われました。

西川理事長は、レーザー施工研究会に期待することとして、ひとつ目に、**新たな施工技術の定着**に向けてレーザー機器の取り扱い、安全の確保と技能者の育成と適切な施工の積み重ねによる信頼の獲得をすること、ふたつ目に、**さらなる技術開発**として最終的な素地形成確立、塗装を含めた耐久性の信頼性確立、狭隘部用小型ノズルの開発することをお話くださいました。



一般社団法人レーザー施工研究会 担当:柴田

105-0013 東京都港区浜松町1-8-4 髙島ビル4 info@laser-seko.org / 03-6452-9515 (取材依頼・画像テキストなどご要望はコチラまで連絡ください。)